

持続可能な企業を目指すための私たちの取り組み

SDGsとはSustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年に国連が採択した先進国を含む国際社会全体の2030年に向けた環境・経済・社会についてのゴールです。世界中の人々が現在抱える問題を解決し、豊かで平和に暮らし続けられるために17のゴールと169のターゲットで構成されています。

私たち宮崎日産自動車と日産サティオ宮崎は、NISSAN車の販売、アフターサービスを中心とした事業活動を通じて、SDGsの基本理念と多くの共通点があります。そこで、宮崎日産自動車と日産サティオ宮崎はSDGsが掲げる17のゴールと169のターゲットから私たちが行っている事業とリンクした3つの活動を「宮崎日産自動車・日産サティオ宮崎のSDGs共同宣言」として掲げ、SDGs目標達成のために積極的に取り組みます。

1.事業活動を通じた地域への取り組み

1.電気自動車を身近な存在にします

移動式電源にも活用できるリーフとV2Hを使ったエネルギーの自給自足を広め、CO2削減に貢献します。

さらに災害時の地域貢献に努めるため全国各地に広がる「日産ブルースイッチ」活動を推進します。



- ・災害時の防災協定の締結
- ・協定を締結した自治体にある店舗へパワームーバーの配備

2.地域の社会福祉に貢献します

「キャッシュレスの推進」を促進し、お客様へお支払を振込でお願いし、それによって削減された収入印紙代相当額を積み立て、たまった金額で県内の福祉施設へ車イスを寄贈します。



- ・日産宮崎会を通じた県内図書館への本の寄贈や、スポーツ大会への協賛
- ・県内の福祉施設への車イスの寄贈

2.環境への取り組み

1.プラスチックごみを減らします

ショールームで提供する飲料に使われるプラスチック製品のうち、まずはストローを紙製品へシフトしプラスチックごみの海洋汚染問題解決に貢献します。



3.教育及び人材育成への取り組み

1.社員の健康増進を目指した取り組みを行います

健康経営優良法人を目指し、心身ともに健康な社員を育てます。



- ・健康診断の全社員受診及び健康診断後の二次チェックの実施
- ・インフルエンザ予防接種の実施

2.交通事故を減らします

自動車産業に携わる者としてまずは身内から交通事故を起こさないためにも職場内での事故防止、安全運転管理に努めます。



- ・始業前のアルコールチェックや体調管理の相互確認の実施

3.お互いを高めあう質の高い社員育成に努めます

お客様一人一人の立場に合ったカーライフを提案できる社員育成のための教育を両社で協力します。



- ・スキルアップ教育の共同開催
- ・販売やサービス技能コンテスト等の共同開催